

公益財団法人 山田淳一郎奨学金財団

公益財団法人山田淳一郎奨学金財団は、鹿児島を心から愛する、そして、志ある若者を心から応援する山田淳一郎が2018年9月に設立しました。



財団創設者故山田淳一郎（左）と現代表理事増田慶作

若者よ 夢風呂敷を広げよう

若者への応援歌

山田淳一郎は、会計事務所設立後三十数年間にわたり、毎月社員に対してメッセージを書き発信していました。
いずれも、若者への応援であり、叱咤激励でした。

「あなたの信念ーあなたの心の軸は何か?」

成長や成功の鍵は、人から信頼されること。
そのためにはブレない心の軸が重要。
あなたはブレない心の軸を持っているだろうか。
もし、持っているとしても信念と言えるほどではないのなら、
絶対に守りきる一線を、頑固なほど、しっかりと作り持とう。
今からでも遅くない。

「理想を語る、夢を語る」

理想を持つ仲間が好きだ。
理想を語る熱い仲間が好きだ。
理想を追求し実現しようとする仲間が好きだ。
理想を語れ、いつまでも語れ、
例え青二才と言われようとも。

夢を持つ仲間は前向きで信頼できる。
夢を語る仲間は頼りになり心強い。
夢を追求し実現しようとする仲間の目は輝き美しく気高い。
夢を語れ、いつまでも語れ、
青二才と言われる方がまどもなのだから。

理想や夢を語る人は純で志の高い人だ。
理想や夢を語る人は熱く、自分に厳しく他人に優しい人だ。
理想や夢を語る人は心が強く健康で、前向きな人だ。
だから私は、理想や夢を語る青二才と共にありたい。

「心で逃げるな。そして、頭で限界を決めるな」

「もう駄目だ」と思う位まで必死に続けている人には、
強烈なエールを送りたい。
ここでやめてしまうのはもったいないのだ。
それだけのところまで来ているのだから。
「もう少しなんだよ。もったいない。頑張れ」と。

「“ありがとうございます、おはようございます”的挨拶がすぐに出る、
感謝の心・素直な心を持つ、正直な若者は、伸びていく。」

大好きな鹿児島の若者を応援する財団を立ち上げました。
奨学生の採用にあたっては、生徒に作文を提出いただき、その想いも共有しています。

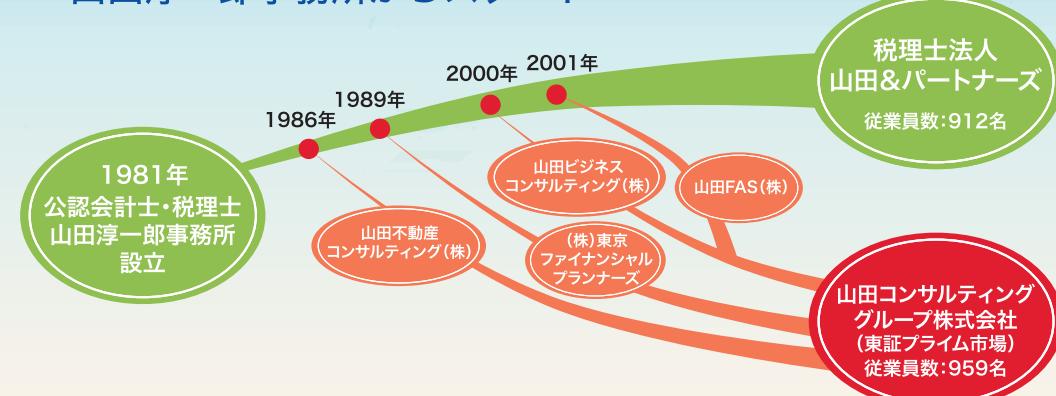
高い志ある鹿児島の若者へ

奨学金財団は今般5期生を迎えます。
高い志、熱い夢を持つ若者を求めます。
そして、その高い志・熱い夢を実現するサポートをしたい、その努力を続ける若者を応援したい、と立ち上げた財団です。
「心の軸をぶらさずに持ち続けよう」・「心で逃げるな、そして、頭で限界を決めるな」・「出る杭を求む」等々、
財団創設者である山田淳一郎からの教えを受け、我々も高い志・熱い夢を掲げ歩みを進めています。
自分の志は自分で決める。あなたの志は?
財団生とのリモート面談会を実施し、加えて、財団生の交流サイトの立ち上げも企画しています。

縁あって集まった仲間たち。皆さんとのご縁を大切にしてまいります。

公益財団法人山田淳一郎奨学金財団 代表理事
山田コンサルティンググループ株式会社 代表取締役 社長 増田慶作

～山田淳一郎事務所からスタート～



公益財団法人山田淳一郎奨学金財団 財団案内

事業目的	山田淳一郎奨学金財団は、鹿児島県内の高等学校を卒業し、大学に進学する優秀な生徒に対して奨学金支援を行うことにより、社会の有用な人材を育成し、鹿児島県の教育水準の向上及び人材の育成に寄与することを目的としています。		
事業内容	<p>奨学金の給付</p> <p>(1) 給付金額……月額4万円、及び入学一時金30万円 (2) 給付の期間……4年間(大学1年生から4年生まで) ※但し、6年制(医学部・歯学部・獣医学部・薬学部)の場合は6年間とします。 (3) 給付の方法……毎月交付 ※奨学金は給付とし、原則として返済の義務はありません。 ※奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由とします。</p>		
創設者	<p>山田 淳一郎 (1947年9月生～2019年12月没) 鹿児島県 旧 国分市上小川(現 霧島市)出身 鹿児島県立鶴丸高等学校卒 中央大学商学部卒 公認会計士・税理士 税理士法人山田＆パートナーズ 創業者 山田コンサルティンググループ株式会社 創業者</p>		
設立	2018年9月25日	採用人数	14名(予定) ※補欠として数名の採用を予定しています。 ※補欠として採用された者は、内定者から辞退があつた場合、及び内定取消者のあった場合に採用されます。
所在地	鹿児島県鹿児島市高麗町14番地1 税理士法人宇都宮会計内 公益財団法人山田淳一郎奨学金財団	採用実績	2019年4月入学生 20名 2020年4月入学生 14名 2021年4月入学生 14名 2022年4月入学生 17名
応募資格	<p>当財団の奨学生となる者は、以下の全てに該当する者とします。</p> <p>(1) 当財団の指定する高等学校に在籍する者 (2) 向学心が高い者 (3) 校長先生が推薦する者 (4) 経済的に裕福とは言い難い者</p>		
選考スケジュール	8月下旬 10月末 翌年1月上旬 翌年3月下旬	選考の決定	指定期間内に選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果を本人、及び各指定高等学校に通知します。 内定者の採用は、実際の進学先を確認の上、最終決定いたします。(※) ※応募時に提出された志望校・志望動機と実際の進学先が著しく乖離している場合は、内定を取り消すことがあります。
		選考スケジュール	指定期間内に選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果を本人、及び各指定高等学校に通知します。 内定者の採用は、実際の進学先を確認の上、最終決定いたします。(※) ※応募時に提出された志望校・志望動機と実際の進学先が著しく乖離している場合は、内定を取り消すことがあります。
			8月下旬 10月末 翌年1月上旬 翌年3月下旬
			指定期間内に選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果を本人、及び各指定高等学校に通知します。 内定者の採用は、実際の進学先を確認の上、最終決定いたします。(※) ※応募時に提出された志望校・志望動機と実際の進学先が著しく乖離している場合は、内定を取り消すことがあります。
			指定期間内に選考委員会の選考を経て代表理事が行い、その結果を本人、及び各指定高等学校に通知します。 内定者の採用は、実際の進学先を確認の上、最終決定いたします。(※) ※応募時に提出された志望校・志望動機と実際の進学先が著しく乖離している場合は、内定を取り消すことがあります。

